

米に関するマンスリーレポート

新潟県版 令和2年2月

《今月の特集1》

**認定方針作成者の皆さん、
は種前契約や複数年契約の取り組みを進めましょう。**

令和元年12月末現在の主食用米の民間在庫量は、全国、新潟ともに前年同時期に比べて積み上がっている状況です。

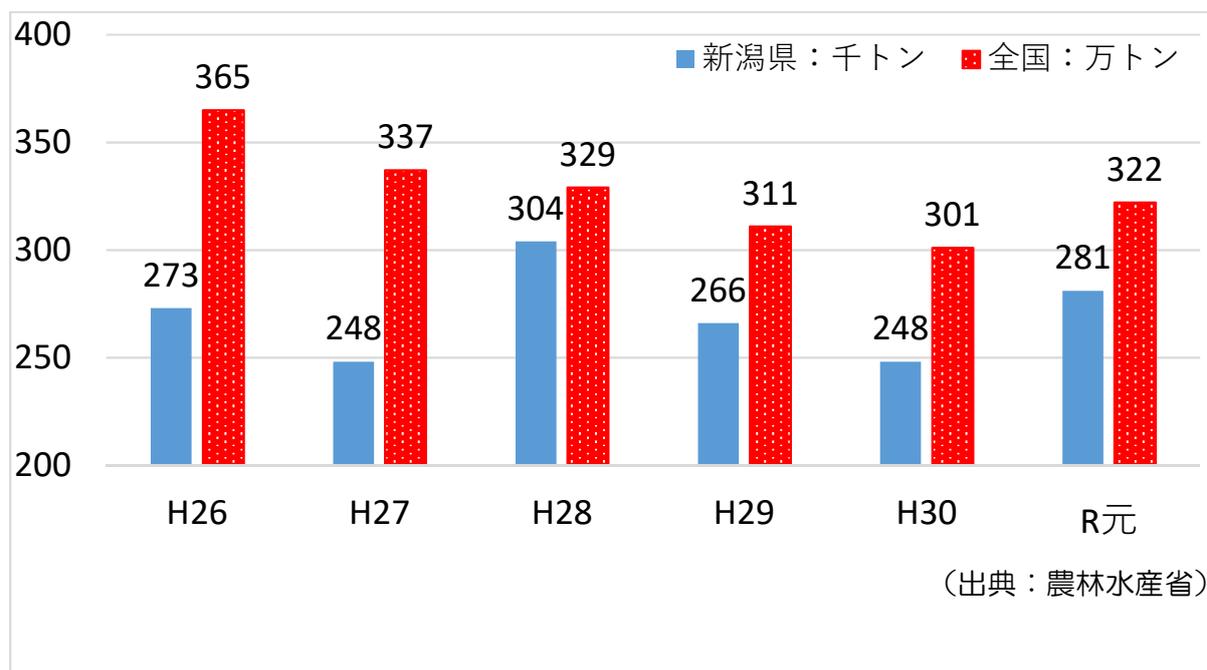
需給バランスが崩れて米の在庫が積み上がると、値崩れに繋がるおそれがあります。新潟米の安定生産に向けて、は種前契約や複数年契約の取組を進めましょう。

1 主食用米の民間在庫量（令和元年12月末現在）の状況

令和元年12月末現在の主食用米の民間在庫は、全国では前年同時期に比べて21万トン多い322万トンとなっています。

また、本県の民間在庫も前年に比べ3.3万トン多い28.1万トンで、これは、作況108の大豊作で販売に苦労した平成28年並みの状況です。

主食用米の民間在庫状況（令和元年12月現在）



2 県産米の事前契約の状況（令和2年1月20日時点）

先般、県は認定方針作成者を対象に、「令和2年産主食用米の集荷計画及び事前契約状況等調査」を実施しました。

その結果、本県における事前契約の状況は、各自が直接販売する分については3割に満たない状況で、また、単価まで決めた契約は8.5%に留まっており、販売委託を含めた全体でも、集荷計画に対する事前契約は37%に留まっています。

消費動態の変化や人口減少等により、主食用米の需要が全国で毎年10万トン減少すると見込まれる中、需要に応じた生産・販売を進め、豊凶等による価格変動に左右されない経営を行っていくために、は種前契約や複数年契約等の事前契約が重要です。

「令和2年産主食用米の集荷計画及び事前契約状況等調査」結果

（単位：トン）

	集荷計画	直売数量計	直売		上部団体等の委託		
			事前契約 (は種前・複数年)		委託数量計	事前契約 (は種前・複数年)	
				価格あり			価格あり
県全体	380,313	141,414	39,748 (28.1%)	12,134 (8.5%)	238,899	99,209 (41.5%)	7,246 (3.0%)

※ 下段カッコ内は、「直売」、「上部団体等への委託」の区分毎に占める契約数量の割合

調査時点：令和2年1月20日

調査対象：認定方針作成者181者

回答者数：86者

令和元年産の販売状況等について ～末端の販売不振が在庫増加に影響か～

1面で紹介しましたが、令和元年12月末の主食用米の民間在庫は、前年を大きく上回り、全国で322万トン、本県で28.1万トンとなっています。

在庫の増加は、主に米の消費減少が要因と考えられ、県内の米取扱A業者は「消費税増税に伴う中・外食需要の減少、少雪によるスキー客等の減少、新型コロナウイルス等による外国人旅行者の減少や各種イベントの中止など、様々な要因が重なり、荷の動きが非常に悪い」、またB業者は「明らかに潮目が変わった」など、県産米の販売を懸念する声が聞こえてきます。

令和2年産政府備蓄米の第2回入札では、主食用米の消費減少や需給動向の見通しの不透明さなどを背景に、すでに9県が県別優先枠を全量落札しています。

新潟米の需給の安定化に向け、主食用米の事前契約の締結を進めるとともに、非主食用米等の取組拡大が必要な状況となっています。

《今月の特集 2》

令和 2 年産の非主食用米等の生産を支援します (令和 2 年度県単事業の紹介)

県では、市町村・地域農業再生協議会や認定方針作成者の非主食用米等の生産拡大に向けた取組を支援します。

「新潟米」需要拡大産地力強化支援事業

【支援内容】 県内食品産業業者の需要に応じた加工用米・米粉用米・新市場開拓用米・大豆・麦（以下「非主食用米等」という）の安定供給に向けた生産・需要拡大取組を、支援します。

【事業主体】 認定方針作成者

【補助率等】 定額（非主食用米等の拡大面積のうち、事前契約によって結びついた面積に応じて右表のとおり助成）
（予算額 10,000 千円）

拡大+契約面積	支援額
5ha以上	125千円
10ha以上	250千円
20ha以上	500千円

【要件】 ●非主食用米等生産部会等の設置
●非主食用米等生産・需要拡大推進計画、及び品種別栽培暦等の策定
●事業実施年度の非主食用米等の部会栽培面積は 10ha 以上
●非主食用米等の作付面積が現状と比べて概ね 5ha 以上拡大すること 等

【使 途】 ・需要に応じた非主食用米等の生産拡大の推進活動
（栽培検討会・技術研修会・生産体制構築に向けた意見交換会の実施、生産拡大に必要な種子代補助、共同利用機械等の導入や借入費 等）
・非主食用米等の集荷ロットの拡大に向けた取組活動
（共乾施設の利用料金補助、法人連携によって新たに発生する事務経費・賃金、フレコンバッグなどの取得や補助に要する経費 等）

※ なお、機械等の導入は取得価格 50 万円以下のものに限ります。

新たな米政策推進活動支援事業（水田フル活用・食品産業と連携した新潟米生産体質強化）

【支援内容】 非主食用米等の安定供給体制を構築するため、県内食品産業等との連携・調整や生産者への作付推進の取組を支援します。
※対象作物は非主食用米（加工用米・米粉用米・新市場開拓用米・飼料用米）や大豆・麦・そばとし、産地交付金を活用して地域農業再生協議会が独自に用途設定した作物での取組を対象とします。

【事業主体】 市町村、地域農業再生協議会

【補助率等】 標準事業費1,000千円×補助率1/2×10地区
※補助金上限：1地区700千円とします。
（予算額 5,000千円）

【使 途】 ・産地の生産推進活動（対策検討会議や生産者への周知活動に要する経費）
・ニーズのある品種の展示や種子生産委託（県種子協会が供給する品種を除く）加工適性調査に要する経費 等
・企業のニーズ把握・原料調達に関する話し合いや特産品等の開発企画等の連携活動に要する経費 等

新潟米の販売状況

概況

元年産の新潟米は、販売比率が前年を下回るとともに、令和元年12月の民間在庫は前年より3.3万トン増加している。

販売比率

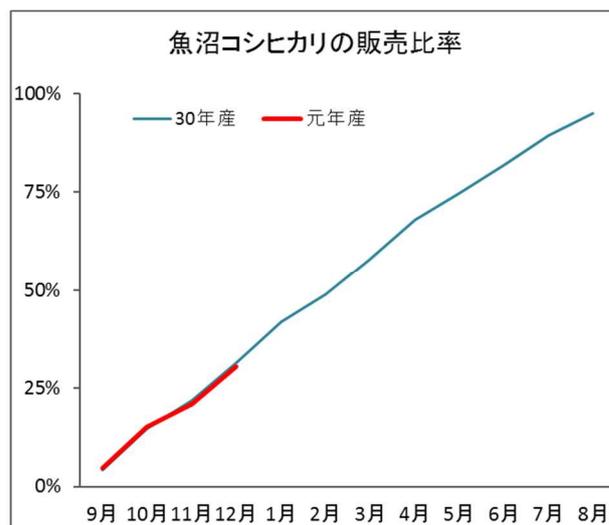
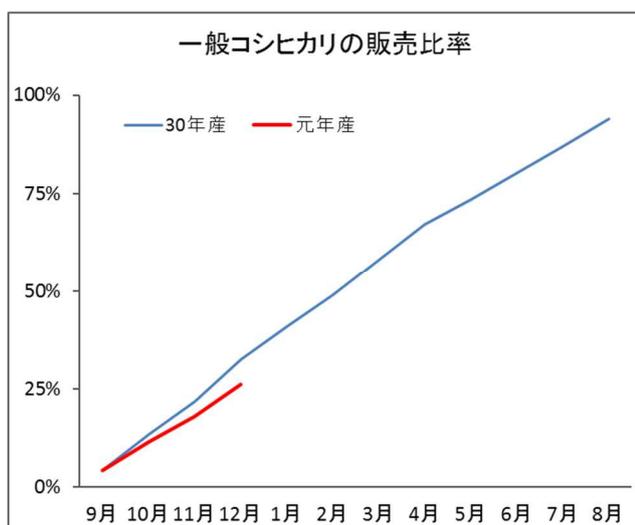
元年産米の集荷数量に対する販売数量の割合（販売比率）は前年を下回っている。

(1) 一般コシヒカリ

12月時点の元年産一般コシヒカリの販売比率は、前年比7ポイント減の26%となり、3か月連続で前年を下回って推移している。

(2) 魚沼コシヒカリ

12月時点の元年産魚沼コシヒカリの販売比率は、前年比1ポイント減の30%となり、2か月連続で前年を下回って推移している。



販売比率の推移

産地・年産		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般コシヒカリ	29年産	4%	10%	17%	25%	31%	39%	48%	57%	67%	76%	86%	94%
	30年産	4%	13%	22%	33%	41%	49%	58%	67%	73%	80%	87%	94%
	元年産	4%	11%	18%	26%								
魚沼コシヒカリ	29年産	4%	15%	22%	32%	38%	44%	51%	60%	67%	75%	85%	93%
	30年産	4%	15%	22%	31%	42%	49%	58%	68%	75%	82%	89%	95%
	元年産	5%	15%	21%	30%								
岩船コシヒカリ	29年産	2%	13%	21%	28%	35%	43%	53%	62%	71%	78%	86%	95%
	30年産	1%	14%	23%	31%	36%	45%	54%	67%	74%	80%	89%	98%
	元年産	2%	11%	16%	24%								
佐渡コシヒカリ	29年産	3%	14%	21%	29%	38%	44%	52%	60%	69%	76%	86%	96%
	30年産	2%	18%	27%	36%	46%	52%	60%	67%	76%	81%	88%	94%
	元年産	3%	16%	22%	28%								

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)平成29年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。

30年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

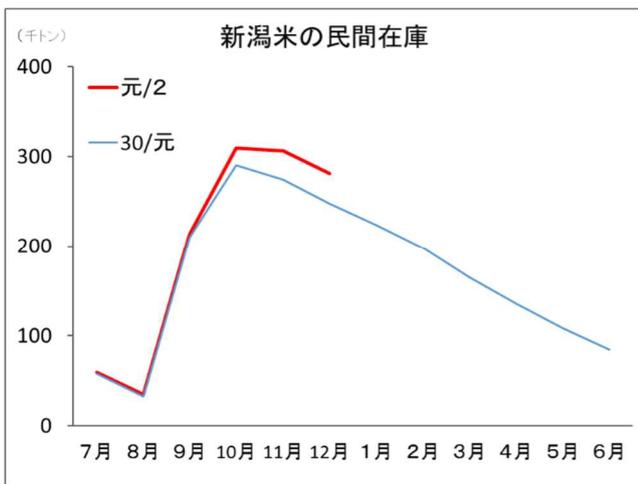
元年産は各月末時点の販売数量を直近月の集荷量で除して算出しているため、今後集荷量の増加に伴い比率が変動する可能性がある。



在庫状況

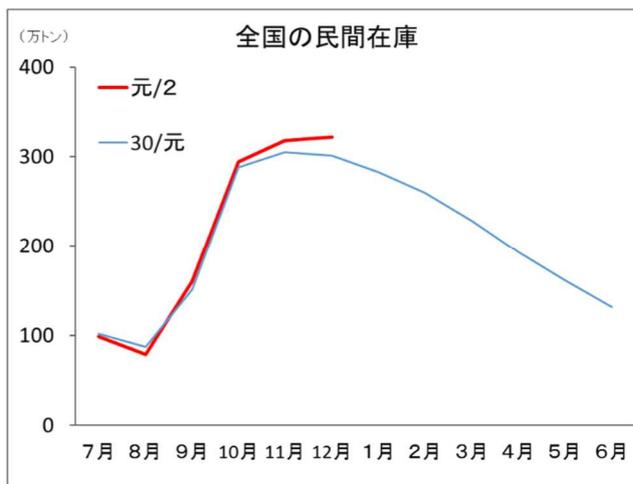
(1)新潟米

12月時点の新潟米の民間在庫(うるち米)は、前年比13.3%増の281千トンとなり、前年を6か月連続で上回った。



(2)全国

12月時点の全国の民間在庫(うるち米)は、前年比7.0%増の322万トンとなり、前年を4か月連続で上回った。



民間在庫の推移(うるち米)

(単位:新潟米は玄米千トン、全国は玄米万トン)

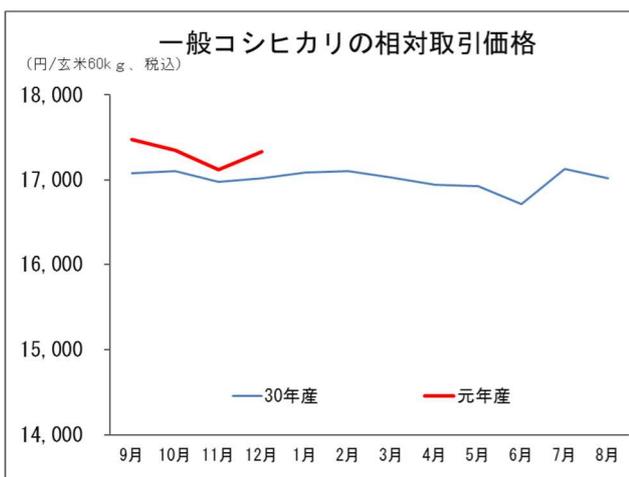
		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	
新潟米	29/30	94	61	200	307	298	266	239	209	179	147	116	88	
	29年産米	0	0	160	269	265	239	218	192	164	136	107	82	
	1年古米(28年産)	89	59	39	38	32	26	21	16	15	11	9	6	
	30/元	58	32	210	290	275	248	224	198	165	136	108	85	
	30年産米	0	1	194	276	264	241	219	194	163	134	107	84	
	1年古米(29年産)	53	29	15	13	9	6	4	3	2	1	1	1	
米	元/2	59	35	214	309	306	281							
	元年産米	0	1	194	293	294	273							
	1年古米(30年産)	58	34	19	16	12	8							
	全国	29/30	108	88	155	283	315	311	288	263	234	201	167	134
		29年産米	1	15	104	241	282	288	270	249	223	192	160	129
		1年古米(28年産)	103	71	48	38	29	21	14	11	8	6	5	4
30/元		102	87	151	288	305	301	283	260	228	193	162	132	
30年産米		1	18	103	248	273	277	263	244	216	184	155	126	
1年古米(29年産)		97	66	45	37	28	20	16	12	9	7	5	4	
元/2	元/2	99	79	160	294	318	322							
	元年産米	1	13	115	255	285	298							
	1年古米(30年産)	95	66	43	34	25	16							

資料：農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

相対取引価格

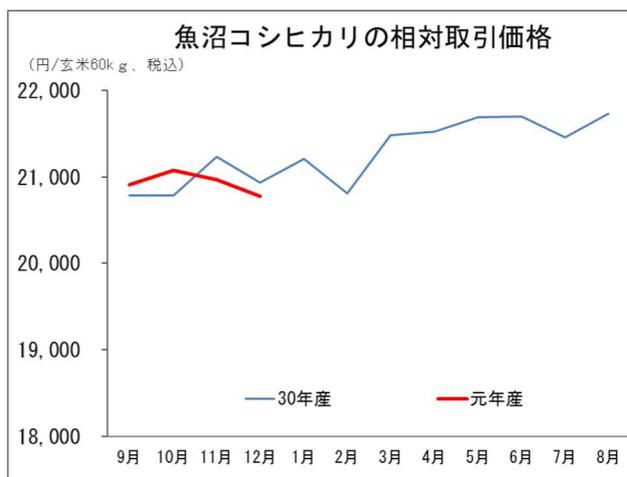
(1) 一般コシヒカリ

12月時点の元年産一般コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月から208円上回り、17,334円(玄米60kg、税込)となった。



(2) 魚沼コシヒカリ

12月時点の元年産魚沼コシヒカリの相対取引価格(1等)は、前月を189円下回り、20,782円(玄米60kg、税込)となった。



相対取引価格の推移

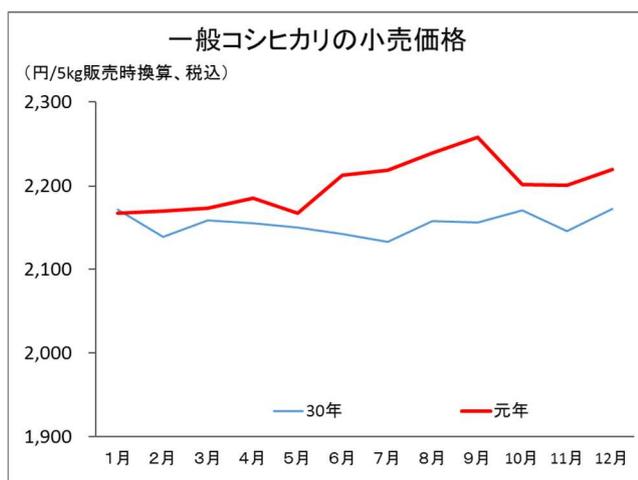
(単位:円)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	16,906	16,798	16,846	16,907	16,982	16,980	16,974	17,030	16,801	16,801	16,784	16,890
	30年産	17,081	17,106	16,975	17,021	17,090	17,109	17,027	16,944	16,929	16,718	17,130	17,020
	元年産	17,471	17,353	17,126	17,334								
魚沼 コシヒカリ	29年産	20,600	20,703	20,700	20,578	20,640	20,767	20,902	20,956	20,987	21,072	20,945	21,010
	30年産	20,791	20,794	21,241	20,939	21,210	20,819	21,482	21,528	21,695	21,699	21,458	21,735
	元年産	20,919	21,085	20,971	20,782								
岩船 コシヒカリ	29年産	17,289	17,429	17,479	17,339	17,452	17,352	17,455	-	-	-	-	-
	30年産	17,442	17,474	17,478	17,454	17,493	17,423	17,445	-	-	-	18,337	-
	元年産	17,811	17,917	17,962	17,948								
佐渡 コシヒカリ	29年産	17,311	17,325	17,415	17,340	17,362	17,486	17,484	17,665	-	-	-	17,362
	30年産	17,487	17,830	17,476	17,493	17,420	17,349	17,458	-	17,510	-	17,743	-
	元年産	17,834	17,922	17,932	17,919								

小売価格
(POSデータ)

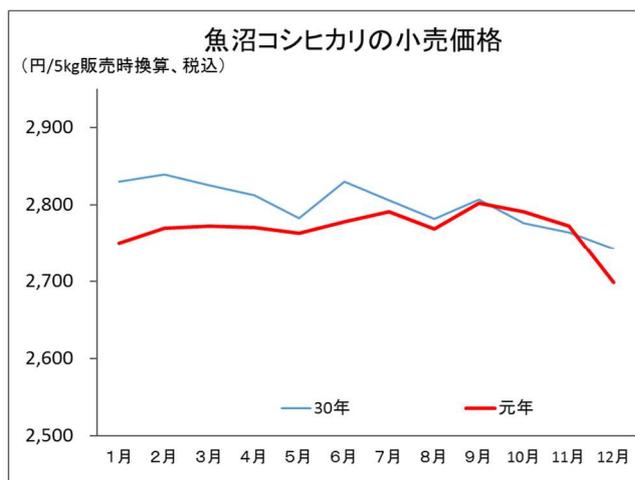
(1) 一般コシヒカリ

12月時点の一般コシヒカリの小売価格は、前年産を上回っており、前月+19円の2,220円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



(2) 魚沼コシヒカリ

12月時点の魚沼コシヒカリの小売価格は、前月▲74円の2,698円(5kg袋販売時換算、税込)となった。



小売価格(POSデータ)の推移

(単位:円)

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
一般 コシヒカリ	29年	2,141	2,114	2,105	2,128	2,086	2,062	2,023	2,057	2,045	2,161	2,161	2,165
	30年	2,172	2,140	2,159	2,156	2,151	2,143	2,134	2,158	2,157	2,171	2,146	2,173
	元年	2,168	2,170	2,174	2,186	2,168	2,213	2,219	2,239	2,258	2,202	2,201	2,220
魚沼 コシヒカリ	29年	2,835	2,837	2,825	2,764	2,777	2,713	2,616	2,689	2,644	2,777	2,826	2,840
	30年	2,830	2,839	2,825	2,812	2,783	2,830	2,806	2,782	2,807	2,776	2,764	2,743
	元年	2,750	2,770	2,772	2,771	2,763	2,778	2,791	2,769	2,802	2,791	2,772	2,698
岩船 コシヒカリ	29年	2,114	2,024	2,031	2,123	2,210	2,230	2,188	2,163	2,181	2,158	2,200	2,224
	30年	2,270	2,292	2,275	2,221	2,264	2,279	2,275	2,254	2,229	2,231	2,254	2,224
	元年	2,244	2,298	2,235	2,276	2,254	2,233	2,199	2,231	2,265	2,220	2,246	2,252
佐渡 コシヒカリ	29年	2,121	2,158	2,149	1,983	2,151	2,015	2,141	2,127	2,169	2,174	2,259	2,266
	30年	2,282	2,110	2,243	2,282	2,280	2,260	2,246	2,245	2,231	2,209	2,215	2,246
	元年	2,262	2,289	2,309	2,305	2,308	2,306	2,295	2,280	2,298	2,232	2,218	2,300

資料:農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

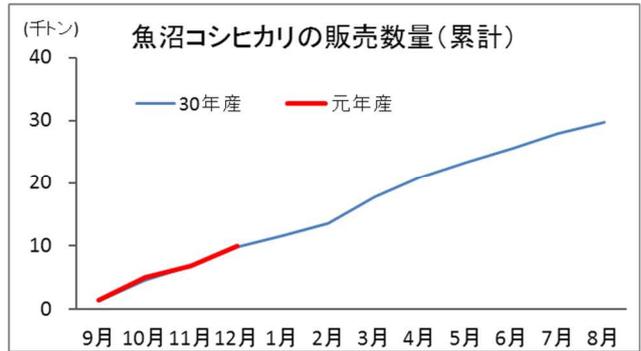
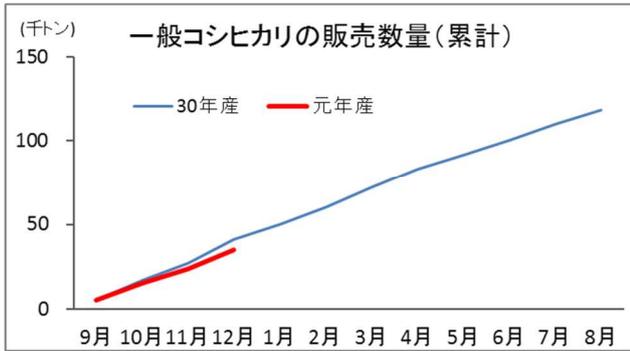
発行元:新潟県農林水産部農産園芸課

TEL:025-280-5295

URL:https://www.niigatamai.info

資料編

販売状況



販売数量(累計)の推移

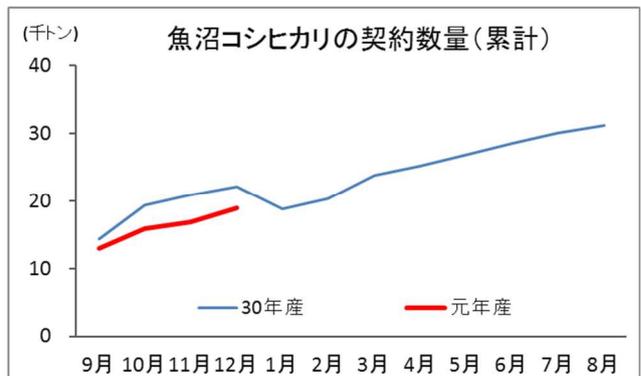
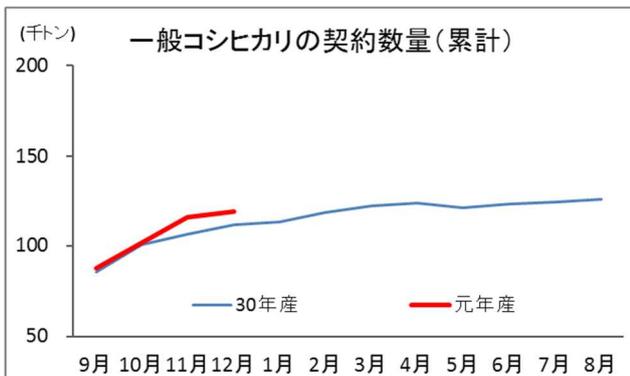
(玄米千トン)

産地・年産	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
一般コシヒカリ	29年産	5.1	14.6	23.5	35.2	43.3	55.3	68.1	81.2	94.6	107.6	121.4	132.6
	30年産	5.3	16.9	27.2	40.9	50.0	59.9	71.7	83.3	91.8	100.3	110.1	118.2
	元年産	5.5	15.2	23.8	34.8								
魚沼コシヒカリ	29年産	1.1	4.4	6.5	9.4	11.2	13.1	15.2	17.7	19.8	22.3	25.2	27.4
	30年産	1.3	4.6	6.8	9.8	11.7	13.6	17.8	20.9	23.3	25.6	27.9	29.7
	元年産	1.5	5.0	6.9	10.0								
岩船コシヒカリ	29年産	0.2	1.4	2.4	3.1	3.9	4.8	5.9	6.9	7.9	8.7	9.6	10.6
	30年産	0.1	1.5	2.4	3.2	3.7	4.7	5.6	6.9	7.7	8.4	9.5	10.2
	元年産	0.2	1.4	2.0	3.0								
佐渡コシヒカリ	29年産	0.4	1.9	2.9	4.0	5.1	6.0	7.1	8.1	9.4	10.3	11.7	13.0
	30年産	0.2	2.2	3.2	4.3	5.5	6.3	7.2	8.1	9.0	9.7	10.5	11.1
	元年産	0.4	2.3	3.2	4.1								

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約状況



契約数量(累計)の推移

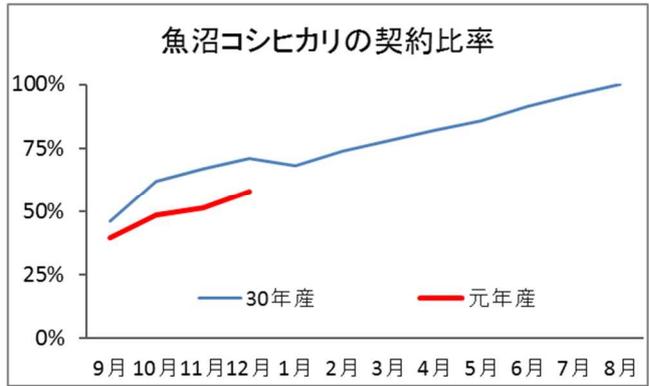
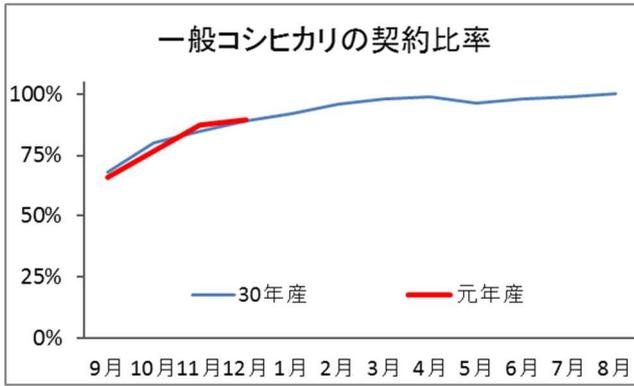
(玄米千トン)

産地・年産	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
一般コシヒカリ	28年産	94.8	100.7	103.8	112.0	116.6	127.6	143.8	152.7	157.0	158.4	159.8	162.2
	29年産	92.5	103.8	107.3	114.2	117.9	122.6	130.7	134.8	136.4	138.0	139.7	141.1
	30年産	85.7	100.5	106.4	111.5	112.9	118.2	122.0	123.3	120.9	122.8	124.1	125.5
	元年産	87.7	101.9	115.9	118.9								
魚沼コシヒカリ	29年産	12.7	19.5	20.9	22.6	23.7	24.4	25.1	25.7	26.4	27.3	28.4	29.1
	30年産	14.4	19.3	20.9	22.1	18.8	20.3	23.8	25.2	26.8	28.5	30.0	31.1
	元年産	13.0	15.9	16.9	19.0								
岩船コシヒカリ	29年産	10.1	10.1	10.1	10.3	10.4	10.7	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2	11.2
	30年産	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.1	11.2	10.4	10.4	10.4	10.4	10.6
	元年産	9.4	9.5	9.5	9.5								
佐渡コシヒカリ	29年産	11.9	12.0	12.1	12.2	12.4	12.9	13.2	13.5	13.5	13.5	13.5	13.6
	30年産	11.2	11.4	11.4	11.7	11.7	11.8	12.1	11.4	11.7	11.7	11.7	11.8
	元年産	10.9	11.1	11.3	11.6								

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

契約比率



契約比率の推移

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	65%	73%	76%	81%	83%	87%	92%	95%	96%	98%	99%	100%
	30年産	68%	80%	85%	89%	92%	96%	98%	99%	97%	98%	99%	100%
	元年産	66%	77%	87%	90%								
魚沼 コシヒカリ	29年産	43%	66%	71%	76%	80%	82%	85%	87%	89%	92%	96%	98%
	30年産	46%	62%	67%	71%	68%	74%	78%	82%	86%	91%	96%	100%
	元年産	40%	48%	52%	58%								
岩船 コシヒカリ	29年産	90%	91%	90%	92%	93%	96%	100%	100%	100%	100%	100%	100%
	30年産	107%	107%	107%	107%	107%	107%	107%	101%	100%	100%	99%	102%
	元年産	75%	75%	75%	75%								
佐渡 コシヒカリ	29年産	88%	88%	89%	90%	91%	95%	97%	99%	99%	99%	99%	100%
	30年産	94%	96%	96%	98%	98%	99%	101%	95%	98%	98%	98%	99%
	元年産	76%	77%	78%	81%								

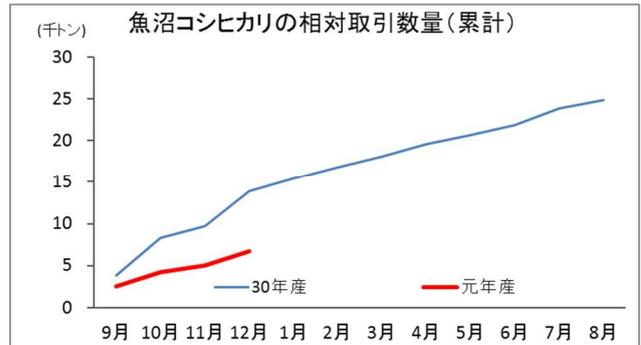
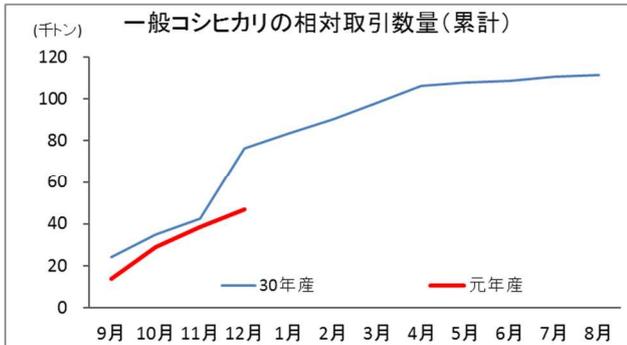
(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注)平成29年産は、各月末時点の販売数量を翌年8月末の集荷量で除して算出。

30年産12月以前は国による比率算出が公表されなかったため、直近月の集荷量で除して算出。

元年産は各月末時点の販売数量を直近月の集荷量で除して算出しているため、今後集荷量の増加に伴い比率が変動する可能性がある。

相対取引数量



相対取引数量(累計)の推移

(玄米トン)

		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般 コシヒカリ	29年産	26,315	40,574	53,260	65,185	85,828	94,165	109,598	118,046	122,441	123,694	124,707	125,309
	30年産	24,056	34,805	42,333	76,176	83,475	90,377	98,290	106,259	107,846	108,637	110,769	111,440
	元年産	13,585	28,777	38,610	46,717								
魚沼 コシヒカリ	29年産	6,213	9,516	12,708	15,378	18,212	20,077	21,785	23,177	24,067	25,454	26,820	27,785
	30年産	3,859	8,262	9,672	13,887	15,353	16,786	18,050	19,543	20,650	21,836	23,879	24,848
	元年産	2,485	4,245	5,048	6,756								
岩船 コシヒカリ	29年産	5,843	6,192	6,777	8,030	8,604	9,935	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225	11,225
	30年産	4,244	5,391	5,932	8,509	8,762	9,678	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833	10,833
	元年産	2,285	2,897	3,292	5,140								
佐渡 コシヒカリ	29年産	3,789	5,401	6,211	6,948	10,956	11,973	12,945	13,236	13,236	13,236	13,236	13,370
	30年産	3,682	4,782	5,809	8,111	8,749	9,391	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549	10,549
	元年産	2,224	3,752	4,330	7,065								

(資料)農林水産省「米に関するマンスリーレポート」

(注1)年度毎に調査対象者が異なる可能性がある

(注2)相対取引契約がなかった又は相対取引量が100トン未満であり、価格の公表が行われなかった月については、前月と同じ数量を記載した。